

## 10月4日：ベトナム株は下落して週を終える

世界の株式市場とは対照的にベトナム株は金曜日に調整をして取引を終えた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.49%下落し987.59ポイントで取引を終えた。

出来高は2億500万株で売買代金は4.4兆ドンであった。

同指数は木曜日に0.13%上昇し992.45ポイントで取引を終えていた。

前場には、ペトロリメックス (PLX)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、ベティンバンク (CTG) などが急落したが、VN指数は変わらずの領域で推移していた。

後場に入ってベトコムバンク (VCB) が指数を990ポイント付近で支えることが出来ないと思われる動きになり、ペトロベトナムガス (GAS)、BID、サイゴンビール (SAB) を中心に大きく下落した。

ベトナム株は世界の株式市場とは反対の動きをした。米国株は経済の停滞に対してさらなる利下げが期待されたことから木曜日に上昇した。

ダウ指数は0.47%上昇し26201.04ポイント、S&P500指数は0.8%上昇し2910.63ポイントで取引を終えた。

セクターごとでは、ホールセール、小売、IT、水産加工、飲食料、保険、不動産、ヘルスケア、エネルギー、銀行、建設、建設資材、運輸は下落した。

VN30指数は0.71%下落し915.16ポイントで取引を終えた。

ハノイ取引所のHNX指数も0.05%下落し105.16ポイントで取引を終えた。

出来高は2400万株で売買代金にして3460億ドンであった。

同指数は木曜日にも0.05%下落し105.21ポイントで取引を終えていた。

外国人投資家はホーチミン取引所で2655億ドンを売り越した。ホアファットグループ (HPG) (466億ドン)、ビンコムリテール(VRE)(315億ドン)などに売りが集まった。ハノイ取引所でも45億ドンほどの売り越しだった。

UPCoM 指数は 0.39% 下落し 56.93 ポイントで取引を終えた。

同指数は木曜日に 0.53% 上昇した。

バオベト証券によると、VN 指数は 980-983 ポイントの抵抗線まで下落するかもしれない。そしてこの付近で反発するだろうとのことだった。

指数は 995-1000 ポイントを上限、980-983 ポイントを下限に上限をしている。VN 指数はさらなる上昇のきっかけをつかむ前にこの領域を上下するだろう。しかし、外国人投資家が売り越していることが気がかりだと同証券は語った。

株式投資比率の高い投資家は 995-1000 ポイントに近づいたときに比率を減らすべきである。投資家は下落した時に短期的な反発を狙って買うのがよいだろうと語った。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。